

NPOまちづくり大井

《活動概要資料》

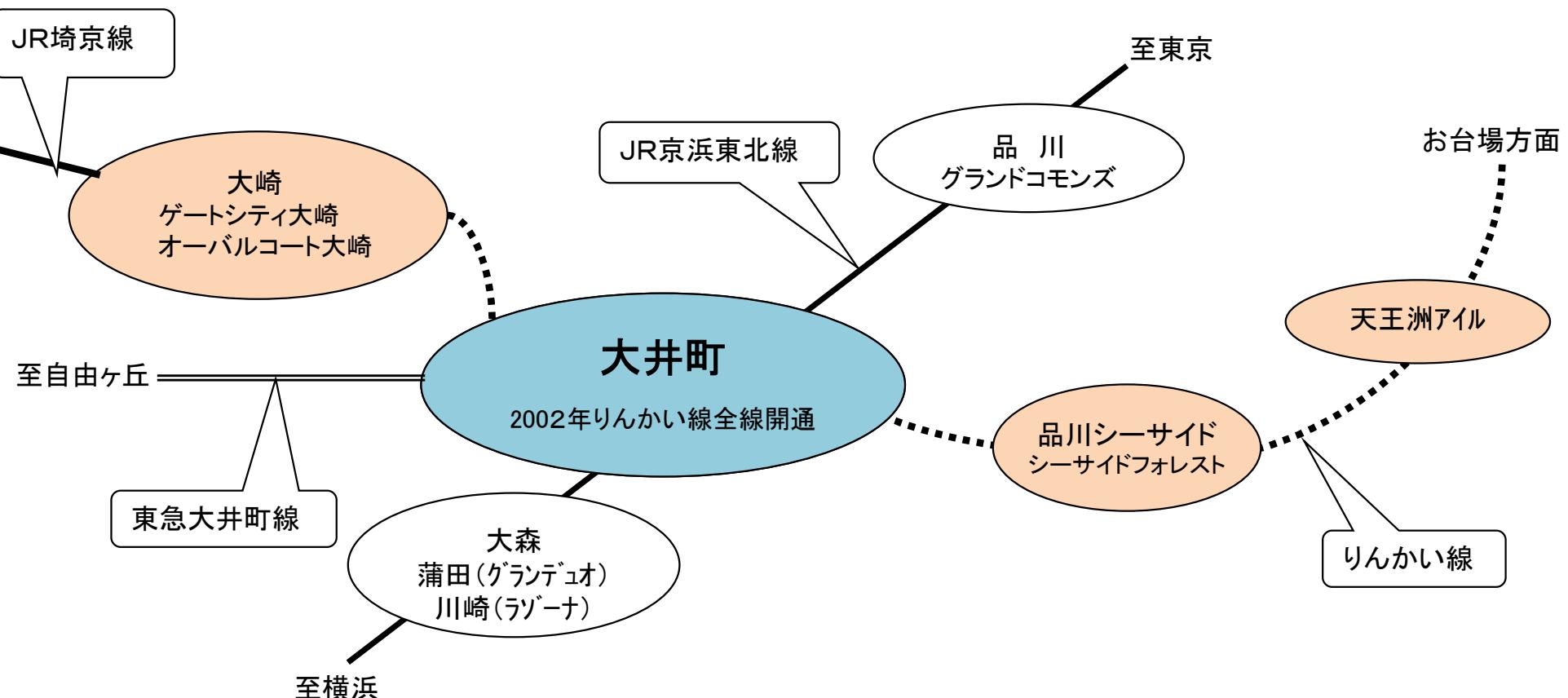


2025.8.1

大井町でのまちづくりへの取組み背景

りんかい線の全線開通により、

- * 人の流れが変わる(良い面でも、悪い面でも)
- * 地域間競争が増大する



JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン連絡

大崎駅

JR京浜東北線・東急大井町線連絡

大井町駅

大井町

- パレード：10時（土）
豊洲地区、西糀谷の絶景を堪能するマーチングバンド
開催日：近畿鉄道等多様な開催
- 北太鼓・大井町祭典：10時（日）
大井町・大井橋地区祭典・八重先祖御神事・地
主祭神祭・葛原御神社祭・内通祭
会場：大井町祭典会場
- 大井町フォトフェスティバル：10時（日）～12時（日）
会場：タリヤ西大井ショッピングモール・大井町駅周辺アーケード・他
- 大井競馬：11時（日）～12時（日）
大井競馬場で大井市と豊洲地区にて大井競馬を行います。
開催日：大井競馬場開催日・最終日：1月31日（日）（祝日）

品川シーサイド駅

東京モノレール連絡

天王洲アイル駅



新宿・渋谷
埼玉・池袋

12月1日(日)

りんかい線全線開通



- 東京スカイツリータウン「成田の夜祭」
会場：人形町駅・高輪・御台場アートスフィア
会場：御台場千葉水族館・東京港（プロデューサー）
- 豊洲地区祭典：11時（日）～12時（日）アートホール・アートストリート
会場：人形町駅
会場：東京ガントラブルタワー・TFアートホール
- 御台場ランナー
会場：人形町駅
会場：御台場千葉水族館・東京港（プロデューサー）
- 御台場アートナイト
会場：人形町駅
会場：御台場千葉水族館・東京港（プロデューサー）

お台場が
お台場が



りんかい線全線開通実行委員会　臨時特・地盤被災地復旧協議会　東京海上日動火災保険品川支店　品川区民連合会　品川区商連会連合会
大井活性化協議会　天王洲地区祭典協議会　東品川地区自治連絡会議議会　内陸開拓まちづくり研究会　しながわ観光協会　品川区　協力　東京臨海高速鉄道株式会社

大井町駅周辺地区でのまちづくりに関するステージ別活動実績(設立以前を含む)

ステージ	期間	重点活動	活動成果	まちづくり事業の課題と対応	活動項目
ステージ0 まちづくり事業に取り組むきっかけ (りんかい線の全線開通)	2002年 (H14年)	りんかい線全線開通をきっかけとしたまちづくりの取組み	大井町チームとして、まちづくり事業をスタートさせるきっかけとなった。	継続的なまちづくり活動の推進役の確保 イベントをきっかけとして継続的なまちづくり活動に関する、当時、アワーズイン阪急内でカルチャーセンター事業とスタートさせたアグリが仕掛け人となつた。	・沿線の環境変化 ・りんかい線イベント
ステージ1 大井銀座商店街での商店街活性化の取組み	2003年 ～2005年 (H15年～H17年)	地域住民の健康に寄与するイベントの継続的な実施	一定数の店舗が参加はするが、商店街の活性化を積極的に推進する取り組みには至らなかった。	様々な事由による商店街組織の脆弱化(1) 跡継ぎ不在やチェーン店の進出により、商店街という組織の脆弱化が目立ってきており、駅前の大型商業店の存在も加味されて、商店街だけでのまちづくりは極めて難しくなってきており、商店街を含め街全体を巻き込んだ活性化策が必要。	・健康フェスティバル
	2005年 ～2008年 (H17年～H20年)	商店街活性化の拠点づくり	商店街での食育に関する取組みがマスコミの注目を集め、全国の様々な団体の訪問を受けた。大井銀座商店街の名前も多くの媒体に掲載された。	様々な事由による商店街組織の脆弱化(2) みんなの食育ステーションは、マスコミや様々な団体などから多くの注目を集めましたが、その活動が継続的な商店街の活性化にはつながらなかった。	・みんなの食育ステーション
ステージ2 大井町全体でのまちづくりの取組み (NPOまちづくり大井設立)	2008年 ～現在 (H20年～現在)	ソフト面を中心とした地域活性化の継続的な取り組み	商業の活性化を中心とした継続的なイベントの実施により、にぎわいの創出につながってきた。	地域活性化活動推進のための資金調達方策 商店街活性化の助成金を活用している関係で、大型商業店や商店街に属していない店舗との連携ができていない。また、商業活性化以外の取り組みについては、会員を中心とした賛助金に頼っている。	・大井どんたく夏まつり ・スポGOMI ・バル企画 ・そばの花観察スケッチ展 ・街並み風景イラスト活用 ・大井町ハロウィン
ステージ3 品川区との協働による大井町駅周辺地区のまちづくり活動	2011年 ～現在 (H23年～現在)	ハード面での都市計画に関する継続的な取り組み	地域ブランディング事業や駅前中央通りの改善提案などを含めた大井町駅周辺地区まちづくり計画の具現化に向けて、積極的な取り組みを始めた。	大井町駅周辺地区全体での将来ビジョンの策定 大井町駅周辺地区の各地区ごとに再開発計画が進もうとしており、まちづくり全体としての整合性に欠けている。 ※品川区が平成23年度に「大井町駅周辺地区まちづくり構想」を策定	・中央通り改善(案) ・浅間台通り改善(案) ・駅前交番サイン ・自販機の設置 ・フラワーボックス設置 ・イルミネーション (品川区主催)

1. 組織概要

- 法人名称 特定非営利活動法人まちづくり大井
- 設立日 2008年(平成20年)9月25日
- 所在地 東京都品川区東大井5-5-10
- 理事長 後藤邦夫
(大井銀座商店街振興組合 理事長・(株)プラザヤワタヤ 代表取締役社長)
- 設立目的 品川区大井地区の総合的な地域活性化事業を行ない、“経年優化”的なまちづくりを実現することにより、大井地域の発展に寄与する
- 会員制度 2025.8.1現在

会員種類	内容	入会金	年会費	会員数
企業会員	企業を対象	1万円	3万円	49(19)
団体会員	商店街・各種団体を対象	5千円	1万円	12 (1)
個人会員	地元住民・品川区内勤務者・有志などの個人を対象	1千円	3千円	40 (8)
賛助会員	学校・町会などを対象	無料	無料	10 (0)
オブザーバー	上記以外の参加者を対象	無料	無料	3 (0)
			合計	114(28)

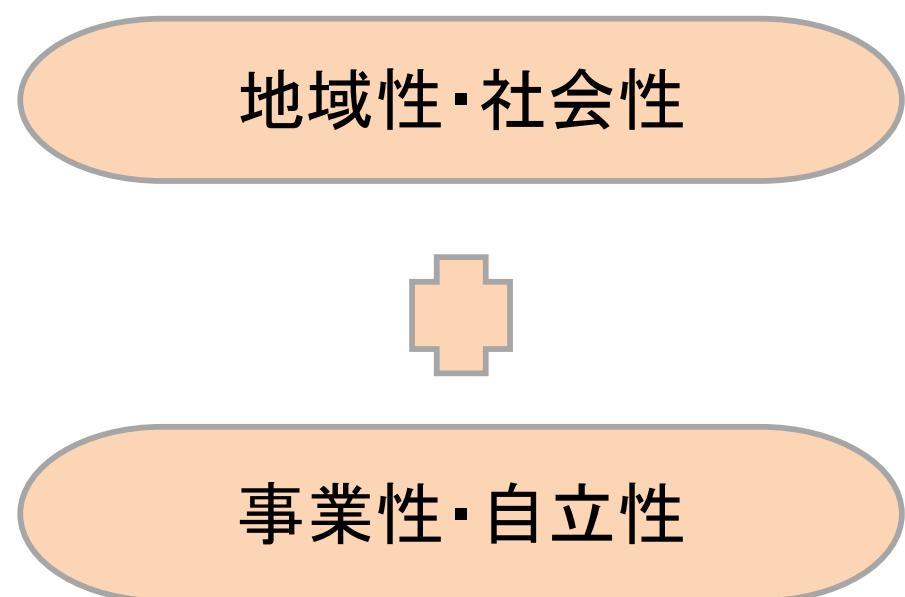
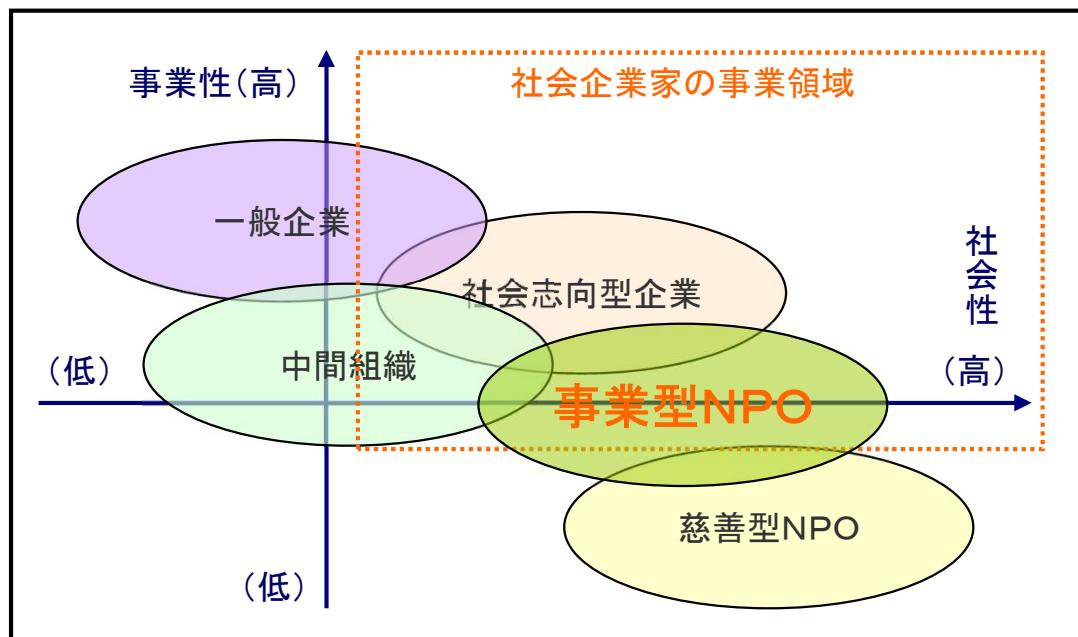
()内は設立時

2. 目標(当法人が目指す将来像)

当法人は、品川区との連携により“大井地域における都市型のまちづくり”を積極的に推進する事業型NPO法人の実現を目指しています。

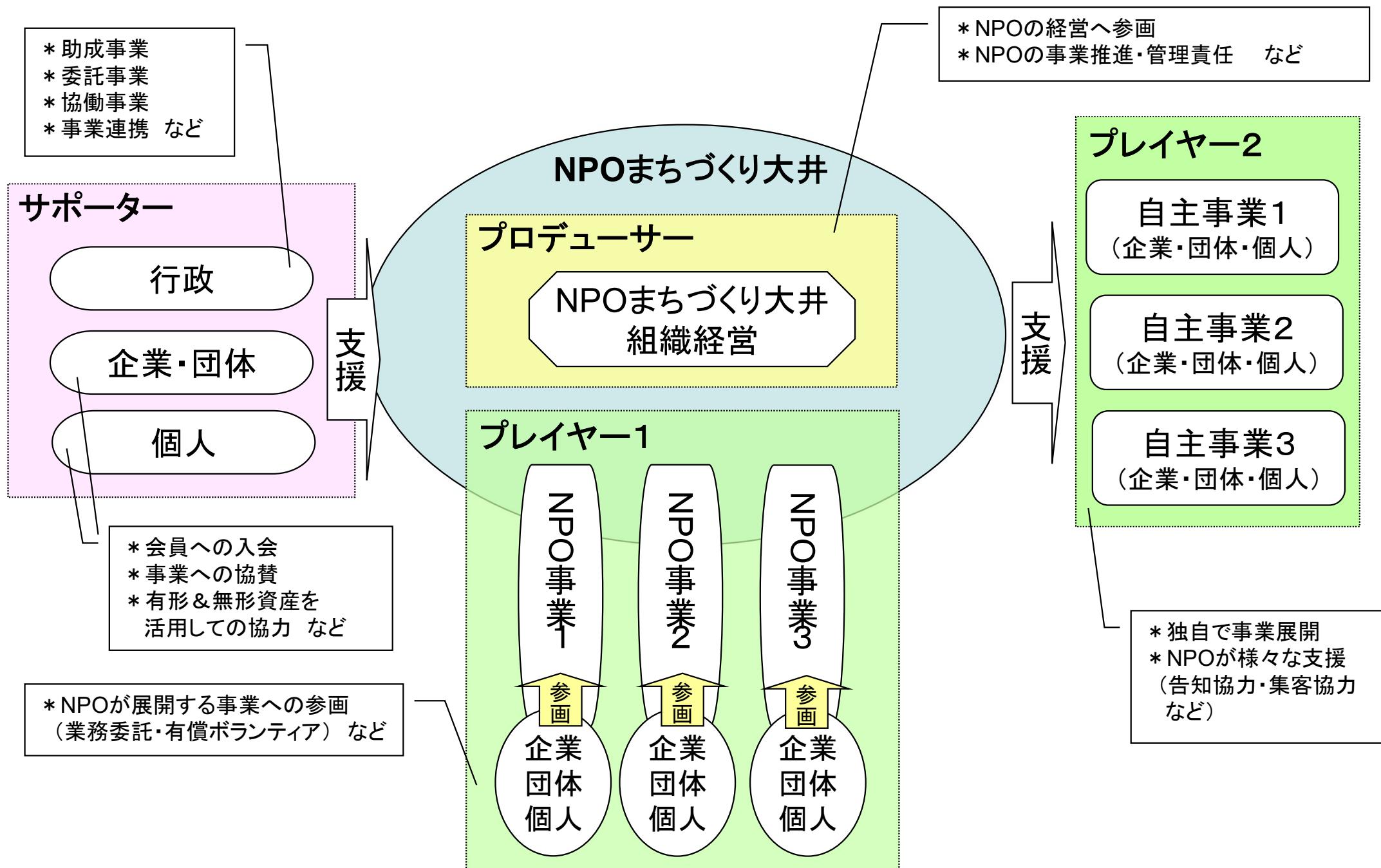
その要件として、以下の3項目を重要な要素として捉えています。

- ①自前の拠点(事務所及び人が集まるコミュニティースペース)を持つこと。
- ②安定的な経営基盤としっかりした運営体制を構築すること。
- ③コミュニティビジネス分野での事業を展開すること。

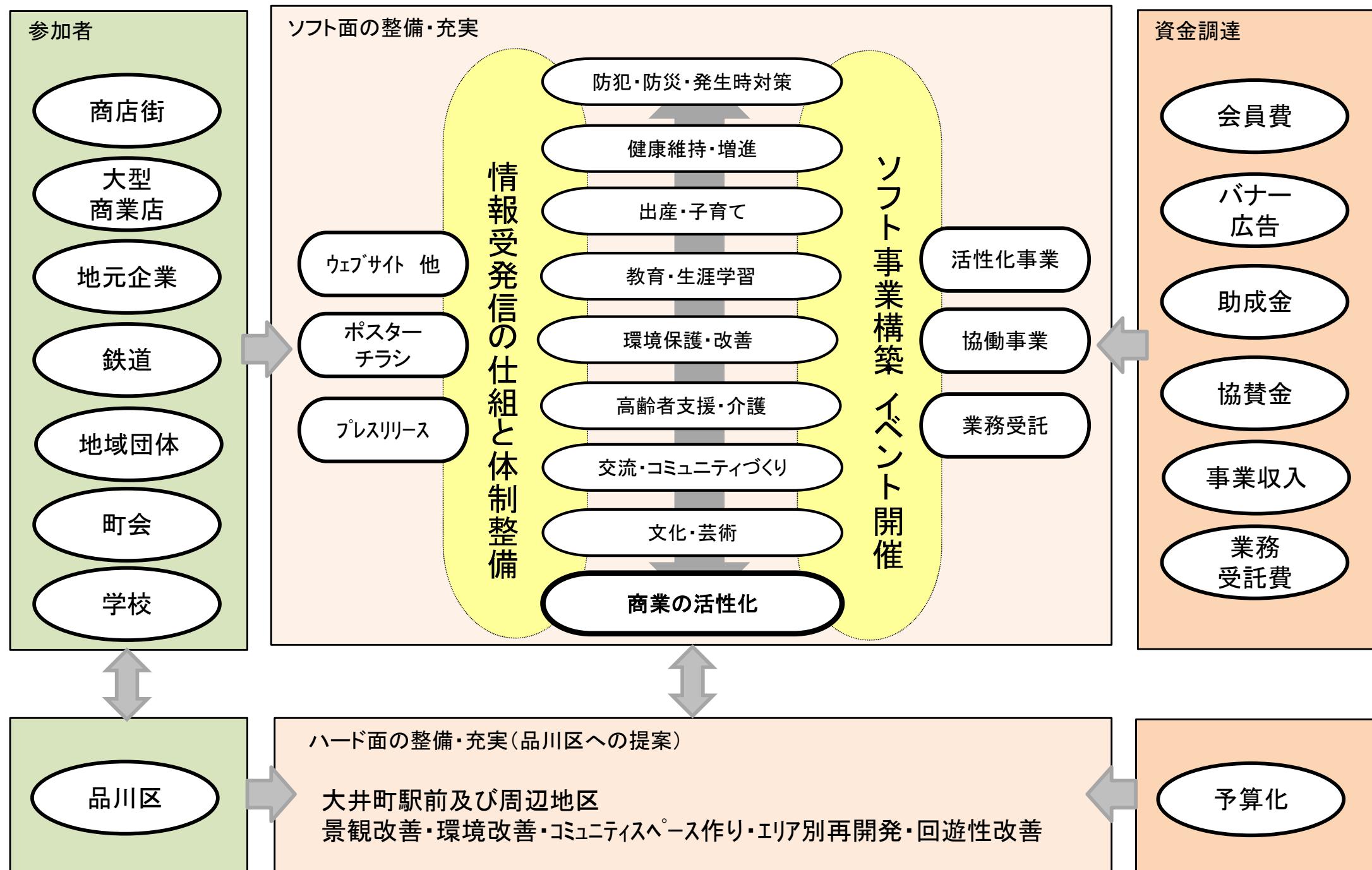


【出所: 経済産業省「ソーシャルビジネス研究会報告書」】

3. コミュニティビジネス(CB)展開における関係者の位置づけと役割



4. 事業展開における全体チャート



ソフト事業に関する活動実績

(イベント事業)



大井どんたく夏まつり

(1954年スタート)

昭和28年に東京に進出してきた阪急百貨店が、翌年から始めた地域活性化の盆踊り大会。当法人が設立された平成20年から、総合的な夏まつりにレベルアップ。2日間で4万人が来場。



そばの花観察スケッチ展

(2007年スタート)

(一社)日本麵類業団体連合会が主催する「そばの花観察運動」と連携して実施している企画。地域の小学校を対象として、そばの種を植えて育て、花が咲いたら、スケッチしてもらい、優秀な作品を表彰するイベント。



参加校

- ・山中小学校
- ・立会小学校
- ・大井第一小学校
- ・伊藤学園
- ・品川学園

協力

アトレ・三菱鉛筆・池田印刷



山中小学校の屋上に咲いたそばの花



アトレ大井町店の3階で開催した展示会

スポGOMI in 大井町大会

(2010年スタート)

社会奉仕活動の清掃活動をスポーツ競技仕立てにすることにより、楽しみながら、街の環境美化に貢献できる活動。午前中は、プロのアスリートによるスポーツ教室を開催しています。



プロによるスポーツ教室



和酒スクラッチフェア

(2010年スタート)

和酒を楽しんでもらう商店街活性化企画で、約1ヶ月間に渡り実施。
7商店街で、約40店舗が参加。



参加店舗リスト	
1 須賀酒造	10 BISTRO MACHIRO
2 大井町中央通り	11 おひな祭り
3 第一銀座 大井町	12 三洋電機
4 大井町2年町	13 大井丁目商店街
5 今宿町	14 おみやげ
6 本郷ビル	15 オリカ
7 おまき	16 おひな祭り
8 おみやげ	17 おひな祭り
9 おみやげ	18 おひな祭り
10 おみやげ	19 おひな祭り
11 おひな祭り	20 CAFE mi BAPT
12 おひな祭り	21 おひな祭り
13 おひな祭り	22 おひな祭り
14 おひな祭り	23 おひな祭り
15 おひな祭り	24 おひな祭り
16 おひな祭り	25 おひな祭り
17 おひな祭り	26 おひな祭り
18 おひな祭り	27 おひな祭り
19 おひな祭り	28 おひな祭り
20 おひな祭り	29 おひな祭り
21 おひな祭り	30 おひな祭り
22 おひな祭り	31 おひな祭り
23 おひな祭り	32 おひな祭り
24 おひな祭り	33 おひな祭り
25 おひな祭り	34 おひな祭り
26 おひな祭り	35 おひな祭り
27 おひな祭り	36 おひな祭り
28 おひな祭り	37 おひな祭り
29 おひな祭り	38 おひな祭り
30 おひな祭り	39 おひな祭り
31 おひな祭り	40 おひな祭り



(焼酎) 藤居醸造:泰明(麦)、梅萬(梅酒)
大海造場:くじら・白(芋)、くじら・黒(芋)
比嘉酒造:残波・白(泡盛)

(日本酒)菱友醸造:御湖鶴(純米青)

エンジョイ大井町

(2012年スタート)

通称“バル企画”として、効果のある商店街活性化の施策として全国で実施されています。

大井町では、春と秋、年2回実施していて、飲食店のみならず、物販店やサービス店も参加。



7商店街で、約50
店舗が参加。

オブリ杯バレー ボール大会

(2013年スタート)

三愛オブリ(株)(当法人企業会員)がCSR活動の一環として、スポンサーとなって実施している中学生を対象としたバレー ボール大会。事前にプロの指導によるワークショップも実施。

第五回 オブリ杯 バレー ボール大会

Obbli
SAN-AI OIL

日 時 平成29年3月12日(日)
予選リーグ 10:00
決勝リーグ 13:30
会 場 品川区立 伊藤学園

主 催 オブリ杯実行委員会
後援 三愛石油株式会社
協 力 NPOまちづくり芦井



品川区内及び周辺地域
の中学校12校が参加し
て、トーナメントを実施。

(参加校)

伊藤学園・品川学園・日野学園・荏原第一中・東海中
戸越台中・浜川中・富士見台中(以上、品川区)
大森大八中・糀谷中・世田谷中・府中第八中

大井町ハロウィン

(2015年スタート)

近年にぎわいを見せて来ているハロウィンイベントを、大井町でも子どもを中心としたファミリーを対象として企画。

大型商業店3店(阪急・イトーヨーカドー・アトレ)が中心となって企画及び運営を担当。



(参加者数)

初年度	約320名
2年目	約560名
3年目	約620名
4年目	約900名
5年目	約2000名

大井町音楽祭

(2017年スタート)

大井どんたく夏まつりへの出演がきっかけとなり、松任谷由実氏のサポートメンバー仲間と日本の音楽シーンを支えるミュージシャンで構成された、スペシャルユニット「伊勢賢治Project」による音楽イベント。



2019.1.17(木)
～1.20(日)までの4日間

atré 3F セントラルガーデン
アトレ大井町店
AM10:00～PM9:00
入場無料 / 会期中無休

大井駅前や街中で開催される数々のイベントに密着！
会場の様子や街並みの姿を写真で振り返ります。



大井町で写真を撮ってコンテストに参加しよう！！
1年以内に大井町で撮影した画像であれば、スカートのショットって大井町の風景やお店の写真、家族やご友達との記念写真でもコンテストに参加できます。入賞作品は写真館でパネルの展示と表彰（賞品アリ）します。

主催:大井駅前中央通り商店会/大井光孝通り商店街/大井三ツ又商店街
協力:アトレ大井町店/HGまちづくり大井・OneTrace Entertainment

2019.1.19(土)
開場16:00 開演16:30

さりあい 1F 小ホール
大井町駅前
料金:6,000円 (全席指定・税込)

出演アーティスト
伊勢賢治 Project
...伊勢賢治(Vo, Sax), 田中草彅(Ba), 松岡奈穂美(Vo), 第藤美恵子(Vo)
内生裕希, 岩崎美穂, 大井町アーティスト(※)
※2018年、大井町のメインに出演したアーティストの中から選出。

企画に関する : キャピタルヴィレッジ Tel. 03-3478-9999
お問い合わせ : キャピタルヴィレッジ (平日11:00～18:00)

チケット発売開始: 8月26日(日) 大井どんたく夏まつりステージ物販会場
チケット一般販売: 10月1日(土) 各施設販売窓口 キャピタルヴィレッジ

企画:キャピタルヴィレッジ 撮影:OneTrace Entertainment
協賛:HGまちづくり大井・大井商店街連合会 総括:一般社団法人しながわ観光協会

ポップカルチャーフェスタ

(2017年スタート)

日本を代表とするコンテンツへ成長してきたポップカルチャーを、大井町の新たな来街者として誘客する目的で実施。



ソフト事業に関する活動実績

(収益貢献を目的とした事業)



地域活動貢献型自販機の設置

(2014年スタート)

防犯カメラ付き自販機を設置し、街の防犯に寄与するとともに、自販機の売上金からの寄付により、地域の環境改善活動を推進しています。



自動販売機は、平成29年
6月現在で6台設置。
年約40万円のファンド収入

東急電鉄支援
みど*リンク事業



山中小学校の生徒による
プランター植替え作業↓



山中小学校第2校庭での苗植え作業風景



駅前中央通りの植栽での季節の花の入替作業風景

シビックプライド事業(イラスト活用)

(2016年スタート)

品川区内の特長ある街並みや風景をイラスト化したものを、様々な形で活用してもらうことにより、地元の良さを再認識してもらうことを目的としています。(地域への愛着と誇りの醸成)

※池田印刷(株)との協働事業



オリジナルフレーム切手



飲食店 B&M コースター



品川都市整備公社
の名刺

駅前菜園大井町

(2018年スタート)

多世代交流コミュニティ創成を目的として、イトーヨーカドーの屋上に「駅前菜園大井町」(貸しプランター菜園・こども農園)事業を立ち上げました。こども農園は、地域の子どもたちの交流の場となっています。

※(有)田舎の学校・(株)Unpastoとの協働事業



[1区画面]
180cm×90cm
(約6.2m)

[2区画面]
●個人企画

1ヶ月：2,000円
(オープン記念割引料金)
通常3,000円(税別)

※1ヶ月の料金は貰取

1ヶ月：10,000円
(オープン記念割引料金)
通常15,000円(税別)

※9月～12月の
4ヶ月分を割引

9月からご利用の
お客様に
プロモーション
シナガウカの種
をプレゼント!

イトーヨーカドー大井町店リニューアルオープン記念

大井町に
だって
菜園が

お問い合わせ先 (有)田舎の学校「駅前菜園」事務局

03-5742-5772

駅前菜園

検索

無休
10:00
22:00



コーヒー・ウェルネスプロジェクト

(2019年)※翌年からは新型コロナ感染禍で中止

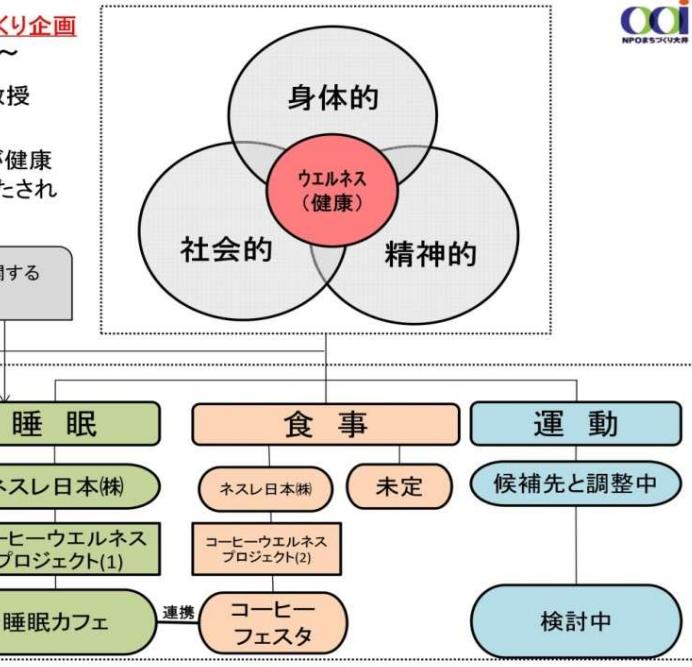
ウェルネスをテーマとしたまちづくり企画
～あなたを健康にするまち～

ペンシルベニア大学心理学部教授
マーティン・セリグマン博士

身体的・精神的・社会的の3つが健康の構成要素であり、それらが満たされた状態を「健康」としています。

社会問題となっている「睡眠負債」に関する解消方法のひとつとして提唱

働き方改革



ネスカフェ 睡眠カフェ



カフェインレスコーヒーと通常のコーヒーの飲み分け提案で 飲用シーンの拡大

睡眠中だけでなく、入眠前後を含めて、新しい
睡眠スタイルを提案し、質の高い睡眠をサポート



仮眠前には「ネスカフェ ゴールドブレンド」を提供



睡眠前には「ネスカフェ ゴールドブレンド カフェインレス」を提供
さらに起床後には「ネスカフェ ゴールドブレンド」を提供

◆営業時間 9時から18時(最終受付17時30分)



ハイレゾ自然音の
空間デザインシステム：
R-LIVE



睡眠計測アイマスク：
ウェザリー・ジャパン
LUUNA



IoT照明
「フィリップス Hue (ヒュー)」

3. イベントの概要(予定) ※検討事項を含む

①「コーヒー＆健康PRマルシェ」

- ◆日程 9月の土・日・祝のうち、2日間
- ◆場所 大井町駅前エリア
- ◆内容 ・大井町周辺カフェ、飲食店の出店
・コーヒー・リエノール、健康増進に関するPR
・周辺カフェ、飲食店の特典カード配布
・睡眠カフェのPR
- ◆出店店舗(予定)
 - ①アワヤ ②茶豆珈琲 ③ギグレット ④高倉町珈琲
 - ⑤スイート ⑥カフェF ⑦サンマルクカフェ ⑧珈琲館
 - ⑨カフェ・ド・キネマ ⑩マロニエ ⑪ソカラ ⑫GLEN
 - ⑬グラムスカフェ ⑭セントポール ⑮GROVE
 - ⑯バルザル ⑰ポトリーリ ⑱スポーツ内ダイニング など

- ①アワヤ ②茶豆珈琲 ③ギグレット ④高倉町珈琲
- ⑤スイート ⑥カフェF ⑦サンマルクカフェ ⑧珈琲館
- ⑨カフェ・ド・キネマ ⑩マロニエ ⑪ソカラ ⑫GLEN
- ⑬グラムスカフェ ⑭セントポール ⑮GROVE
- ⑯バルザル ⑰ポトリーリ ⑱スポーツ内ダイニング など



②「スポルコーヒーイベント」

- ◆日程 ①と同日
- ◆場所 スポル品川大井町
- ◆内容 ・レストランでのコーヒー提供
・BBQスペース内テントでの睡眠体験



③「大井町エリアのカフェ・飲食店回遊」

- ◆日程 9月～12月
- ◆場所 大井町周辺
- ◆内容 ・複数店舗の回遊
・「コーヒーの街」の印象付け(=ブランディング)



ハード事業に関する活動実績



地域ブランディング策定事業

(大井町駅周辺地域)

(2012年実施)

品川区都市開発課が、平成20年度と21年度の2ヶ年に渡って構築した「大井町駅周辺地域まちづくり構想」の具現化にあたり、現在仮設定となっている「まちの将来像」をより明確にし、東京の表の玄関としてふさわしい、「都市型まちづくり」のモデル地区になることを目的として、民意の代表組織である当法人が、主体的に地域ブランディング事業に取り組みました。

<課題に対する目標の設定>

テーマ | 大井地域の特性を活かした持続可能な社会システムの構築に基づくまちづくり

目標値 | 大井町を中心に多くの人が交流できる環境や場が有り、それぞれが「自分らしい豊かな生き方や生活を送る事ができる町を創出する。

<コミュニティづくりの基軸施策>

スポーツ・文化・健康をキーワードとした事業を展開し、住民・勤務者・来訪者が積極的に参加する。

→コミュニティ形成のためには「健康」が重要

→老若男女で参加できる企画

→資金調達のために企業協賛ができる企画

→健常維持・増進のために飲食業との連携企画

(具体案)

●大井フタス&大井どんたく

●スポーツGOMI企画事業(環境美化への行動実験)

街の環境保護を掲げる。

●スポーツ「鬼ごっこ」事業(全国大会やチームカップの挑戦)

全国(世界)の大井町の位置づけを広める。

●スポーツアカデミー事業(スクールとの協力)

様々な能力を得て楽しく学べる環境を育む

●大井町サムライの開催(共通連携)

大井町サムライを全国の大井町へ伝承する。

<コミュニティづくりの応用施策>

コンセプト | スポーツ・文化など「健康(心身)」をキーワードとした事業に連動する事業を画策する。

→文化芸術をキーワードとした事業

→理容保謹・改善をキーワードとした事業

→防犯・防災をキーワードとした事業

→モラル改善をキーワードにした事業

スポーツ・文化をベースにした「健康」が感じられる街の位置づけ。

<コミュニティの「場」づくりの施策>

地域資源を再整備する。

↓大井町の中心にランドマークを設置する。

「大井町駅前中央通り(通称どんたく通り)」を大井町のランドマークにする。

多くの人がコミュニティが行える空間演出を行う。

(どんたく通りの位置付け)

→交通量の少ない環境を利用

→歩道幅を広げ、様々な事業が行われる環境をつくる。

→情報発信や人々が集まる場所、基幹ベースの建設。

(具体的)

→食文化を活用した事業

・話題性と実績効果のある企業とのタイプによる飲食店の育成と集客促進。

・健康をキーワードとした飲食店のメニュー開発(ハリ・企画)

・地域で働く企業は業種の健康管理を行う「大井町社員食堂」(既存店との連携)の事業企画。

→コミュニケーション資源を活用した事業

・分かりやすい街歩き手帳(デザイン計画やデジタルサイネージ)現状の観光資源は価値感が不十分なので何らかの手立てが必要。

→キャラクターを活用した事業

・一日で大井町と認識できる集客拠点整備。

・サンリオ(品川区本社)の協力と情報発信

大井町駅中央通りを基軸に町への回遊性を広げる。→

半日遊べる(楽しむ)街

<コミュニティの「場」を広げる施策>

多くの人が大井町を利用して駅わう、「場」と連動したまちづくりの可能性

コミュニティづくりの施策と場つくりの施策に基づいて、大井地域全体への人を回遊性を促進するため、様々な施策を構築する。

●半日滞在し楽しめる街

(具体的)

→食文化を活用した事業

・話題性と実績効果のある企業とのタイプ

による飲食店の育成と集客促進。

・健康をキーワードとした飲食店のメニュー開発(ハリ・企画)

・地域で働く企業は業種の健康管理を行う「大井町社員食堂」(既存店との連携)の事業企画。

→コミュニケーション資源を活用した事業

・分かりやすい街歩き手帳(デザイン計画やデジタルサイネージ)現状の観光資源は価値感が不十分なので何らかの手立てが必要。

→キャラクターを活用した事業

・一日で大井町と認識できる集客拠点整備。

・サンリオ(品川区本社)の協力と情報発信

大井町駅中央通りを基軸に町への回遊性を広げる。→

半日遊べる(楽しむ)街

多くの人々がランドマークで運動し、共生できる街の位置づけ。

駅前中央通りのアイデアコンペ

(2013年実施)

大井地区まちづくりの一環として、「人のあつまる大井町駅前中央通りアイデアコンペ」を開催。全部で51作品の応募があり、第1次審査で選出した8作品でのプレゼンテーションによる最終審査を“きゅりあん”にて開催しました。



最優秀賞

芝浦工業大学工学部建築学科OMC
喫 [縁] 所～分散する地域資源に目を向かせ、つなげる、中央通りの提案

駅前中央通りの改善案の提案

(2013年実施)

アイデアコンペで応募のあった51作品をヒントに、実現できそうな改善案を策定し、濱野区長に提案しました。

《コミュニティの場づくりによる滞在性・回遊性を高める改善策》



見直しのポイント

1. 駅前中央通り: 交通量の少ない環境を活かした改善を行なう(バリアフリー化・緑化推進・移動型店舗の設置スペースなど)
2. 駅前ロータリー: 主にバスのUターンや停留所に使われているあり方を見直す(人が集える広域の駅前広場の設置など)
3. 立会道路: 有効活用されていない公園と駐車スペースを見直す(憩える空間・花見の場所等)

駅周辺地区バリアフリー化提案

(2014年実施)

品川区が設置した「大井町駅周辺地区バリアフリー計画策定協議会」に対して、中央通りの改善案を含めて、いくつかの提案を提出しました。

①駅まわりの有効活用(アイデアコンペ案)

駅隣接場所に多目的広場をつくる

②心のバリアフリー化の強化

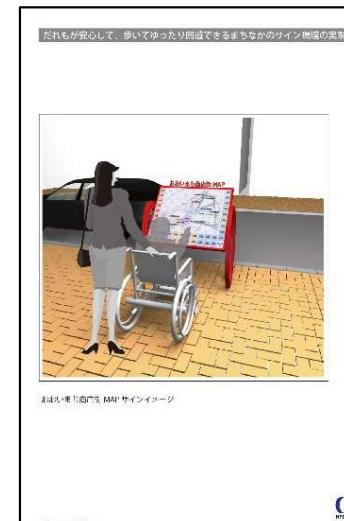
防犯カメラ・ソーラーパネル付き街路灯

③回遊性の向上

フリーWi-Fi機能付き街案内版の設置

④多数の駐輪への対応

障害者や高齢者にとってバリアとなっている駐輪対策として、地下駐輪場を設置



大井町駅周辺帰宅困難者 対策協議会

(2014年スタート)

品川区が招集した「大井町駅周辺帰宅困難者対策協議会」に、当法人から2名が委員(会長と副会長)として参加し、防災対策に関わってきました。

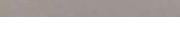
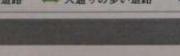
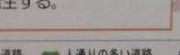
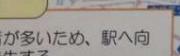
平成29年度で3年目を迎え、防災に寄与できるまちづくり計画の観点から具体的な提案を行なって行きます。

3.災害時の課題（全体イメージ）：発災直後～

- 大井町駅周辺の災害時の課題（発災直後）を以下に示します。

区役所方面

- ・広域避難場所に指定されているため、他のブロックから人が流入し、混亂が発生する。

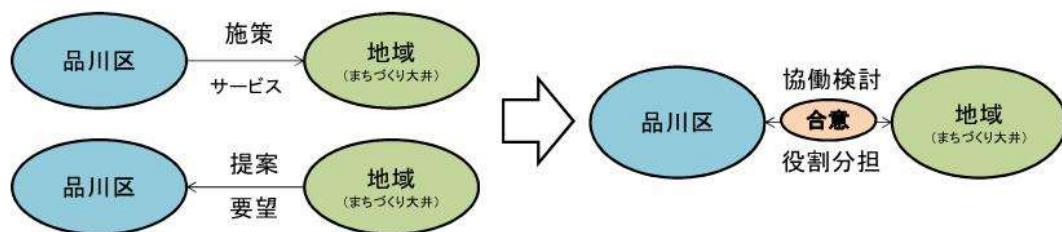


駅周辺地区まちづくり協働検討会

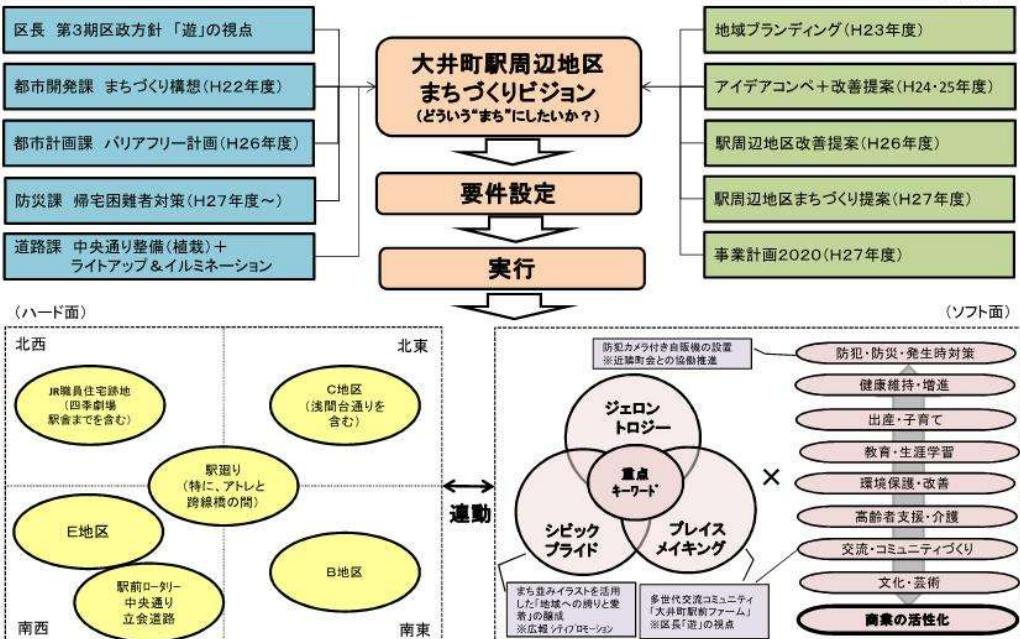
(2016年スタート)

大井町駅周辺地区まちづくり計画に関して、品川区との協働での検討会を設置することで、濱野区長の合意を頂きました。

スローガン：「地域のために」から「地域とともに」



《大井町駅周辺地区のまちづくりビジョンに関するこれまでの経緯とこれからの課題》



駅前イルミネーション・点灯式

(2015年スタート)

品川区が、都市活性化拠点に位置付けられている大井町を盛り上げていくために、予算を捻出して実施。点灯式を当法人が企画運営を担当し、山中小学校の合唱隊や立会小学校の金管バンドによる式典を実施。



山中小学校 合唱隊



立会小学校 金管バンド



大井町駅前交番のサイン表示

(2016年設置)

平成27年8月24日付で、大井警察署長宛てに提出した「交番の見える化による犯罪防止の改善に関する依頼書」に基づいて、平成28年9月16日に取りつけられました。

